

**令和7年度**

**シニアサポート活動運営事業費補助金に関する申請書類**

# **書き方説明会**

**相模原市**

**高齢・障害者支援課**

# 配布資料

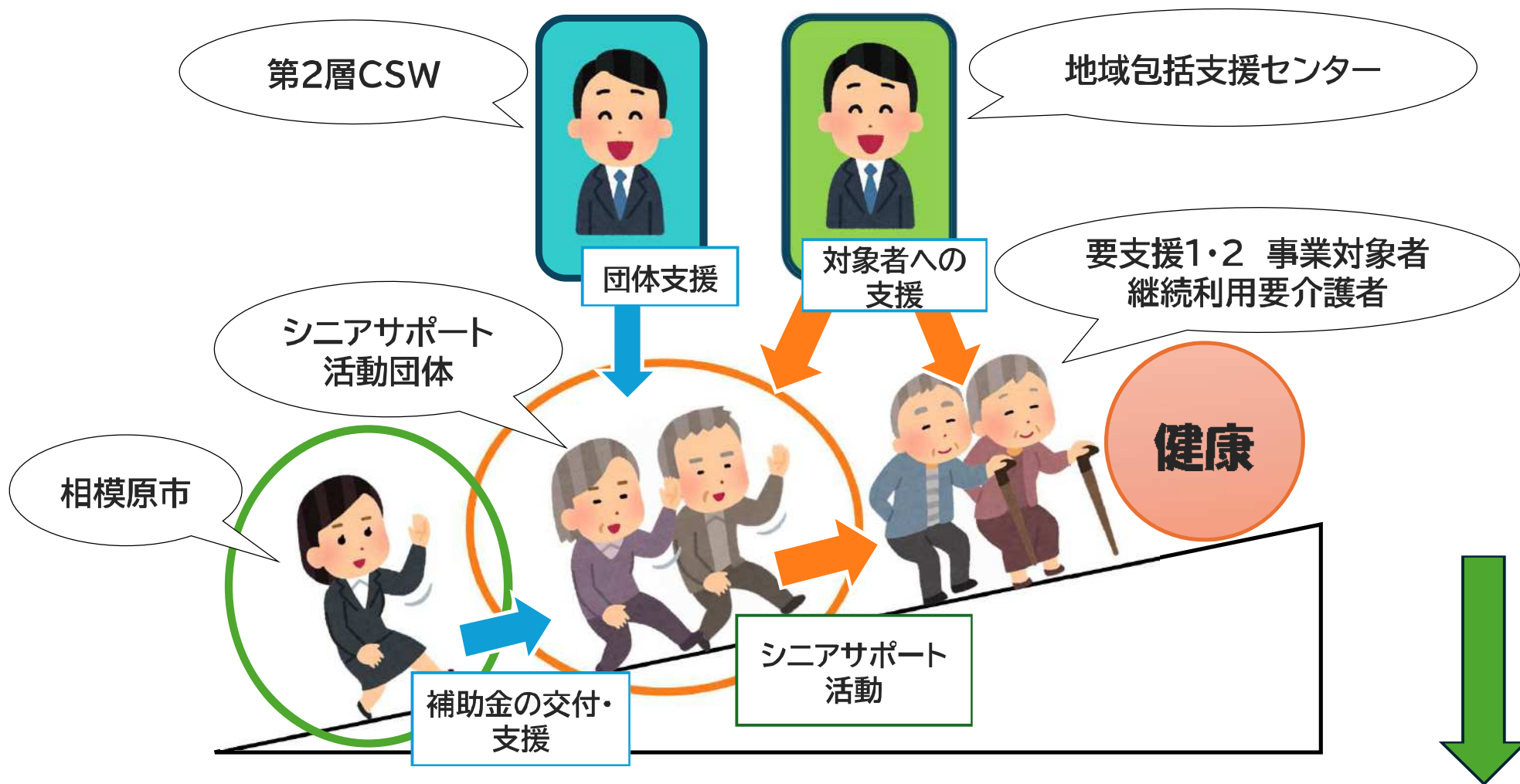
1. 次第
2. 講義資料 (★表紙：参考 各団体の情報)
  - ・資料1 シニアサポート活動とは
  - ・資料2 実績報告書の書き方のポイント (通所型・訪問型)
  - ・資料3 実績報告書の書き方のポイントに沿って説明をします
  - ・資料4 通常払いと概算払い
  - ・資料5 令和7年度申請からの変更点
3. ★封筒 令和8年度分マニュアル・様式集 (通所型・訪問型)  
様式集書き方見本 (通所型・訪問型)

# 今日の流れ

1. オリエンテーション
2. 説明会  
シニアサポート活動について  
令和7年度実績報告の書き方説明  
令和8年度交付申請と変更点について
3. 事務連絡
4. 自由相談会

シニアサポート活動とは

# シニアサポート活動とは



# シニアサポート活動における「利用者」



団体の従事者(シニアサポートスタッフ)

団体の運営・調整

シニアサポート団体

利用者

- ・要支援1・2
- ・事業対象者
- ・継続利用要介護者

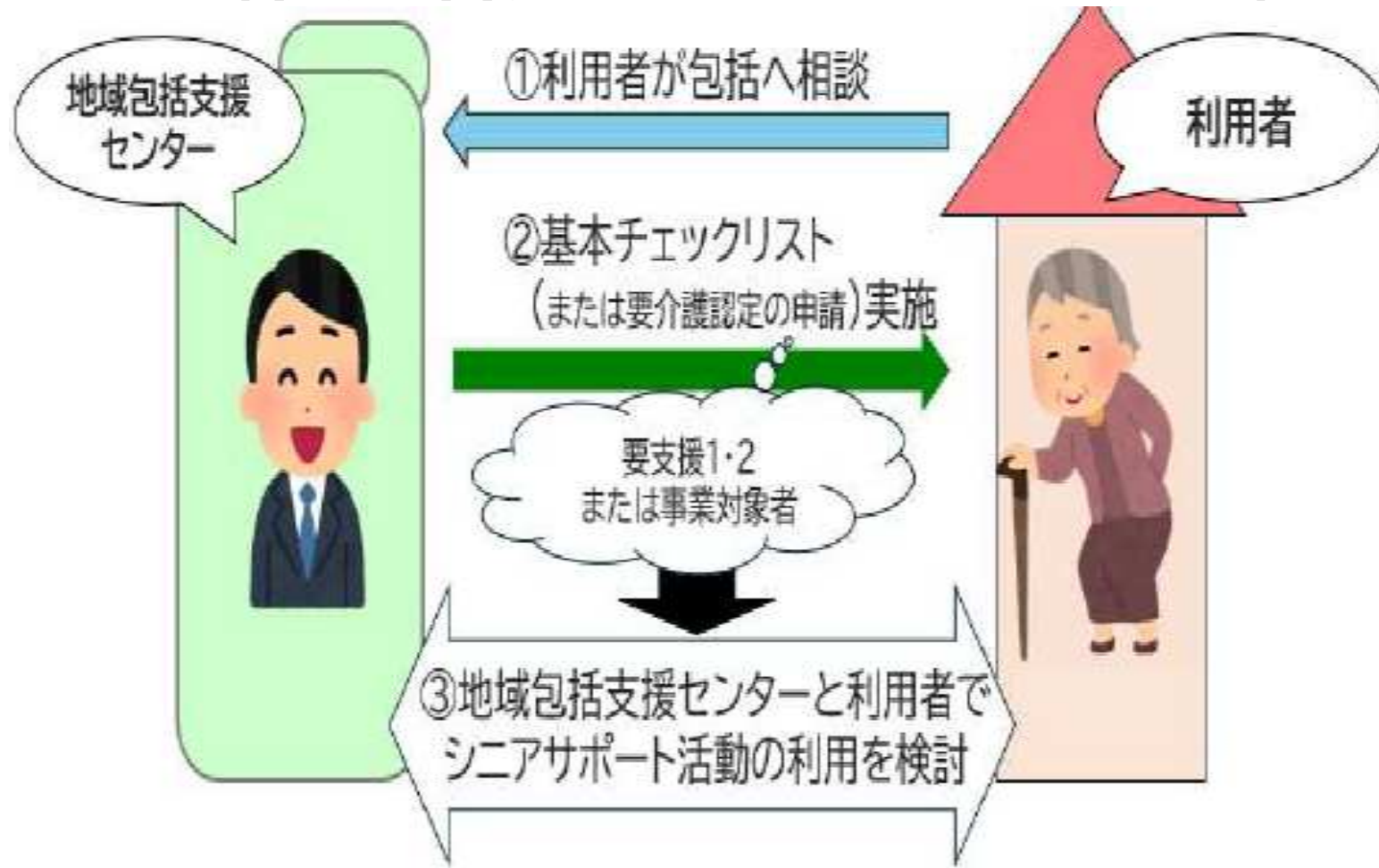


その他利用者



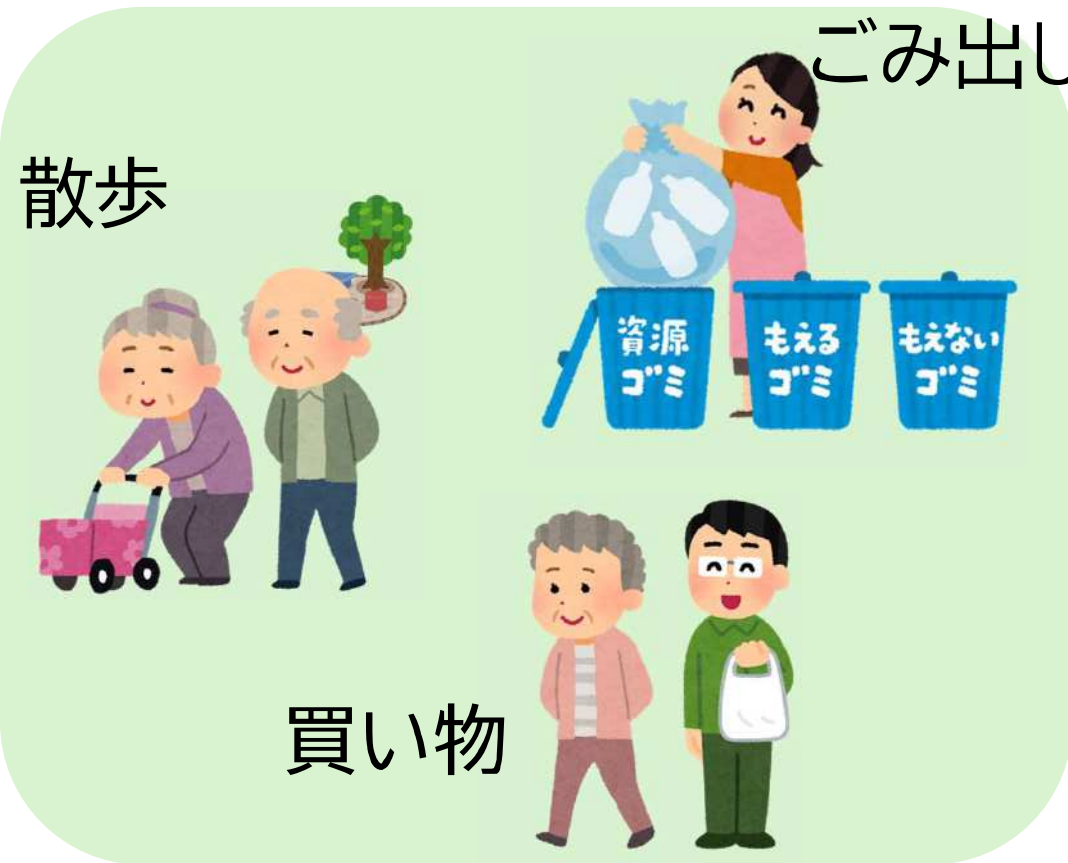
地域包括支援センターによる  
ケアマネジメントを実施した方

# 地域包括支援センターとの関わりについて (利用者受け入れまでの流れ)



# シニアサポート活動

## 要支援1・2、事業対象者、 継続利用要介護者



訪問型【生活支援】 活動例

地域包括支援センターによる  
ケアマネジメントを実施した方



通所型【通いの場】

# 利用者が所持している手帳について



令和6年度以前に利用者となった方



令和7年度以降に利用者となった方


通常払いと概算払い

## ○通常払い（原則こちらでお支払いします）

事業完了後の実績報告による実績額に応じてお支払いする方法です。  
この場合、返還等の精算行為はありません。

## ○概算払い

補助金交付決定後、事業完了前に補助金をお支払いする方法です。  
この場合、事業完了後の実績報告において実績額が既に交付している  
団体補助金額を下回った場合は、差額の返還を行っていただきます。

 通常払いでも概算払いでも、実績に基づいた額をお支払いするため、  
実際に交付する金額が申請時の金額を下回る可能性があります

## 補助金交付までの流れ



## 通常払いとは

### お小遣いで例えてみると…①



こども

①友達と夏祭りに行くから、お小遣い欲しい！

③  
・かき氷 100円  
・やきそば 300円  
・金魚すくい 200円  
全部で600円使う予定！  
お年玉の残りで600円あるからいったんそれで払うね！



親

②夏祭りから帰ってきた後に、使った分だけあげるよ。  
まずは何にどのくらい使うか、計算して教えてね。

④OK！  
帰ってきたら結果を報告してね。

通常払いとは

## お小遣いで例えてみると…②



こども

⑤夏祭りから帰ってきたよ！  
かき氷は売り切れてて、買わなかった！  
全部で500円使った！



親

⑥もともと600円使う予定だったけど、全部で500円  
使ったんだね。  
500円渡すね。

## 通常払いとは

### 補助金に置き換えると…①



シニアサポート活動団体

①要件を満たしているので、  
シニアサポート活動団体補助金を申請します。

③計画書のとおり実施予定です。  
収支予算書のとおり、全部で105,000円の経費がかかる見込みです。  
5,000円は利用者などから負担してもらうので、  
100,000円を申請します。



市

②活動の実績報告を確認した後、補助金をお支払いします。  
まずは、1年間の活動の計画とどのくらいの経費を申請したいか、計算して教えてください。

④わかりました。  
事業が終わったら報告をお願いします。

## 補助金に置き換えると…②



シニアサポート活動団体

⑤今年度の事業が終了しました。  
見込みの時よりも利用者が減り、加算額が減りました。  
活動の実績に基づいた補助金対象経費の決算金額は  
90,000円となりました。



市

⑥もともと100,000円で申請されていましたね。  
実施回数や奨励金などの実績に基づいた収入の金額と、  
補助対象経費の範囲で使った最終的な金額が90,000円  
で確認できました。  
あなたの団体の補助金額は90,000円で決定します。  
90,000円をお支払いします。

## お小遣いで例えてみると…①



こども

①友達と夏祭りに行くから、お小遣い欲しい！

③

- ・かき氷 100円
- ・やきそば 300円
- ・金魚すくい 200円

全部で600円使う予定！

お年玉の残りで400円はあるからいったん払えるけど、200円足りないから、まずは金魚すくいの200円を先にください！



親

②夏祭りから帰ってきた後に、使った分だけあげるよ。  
まずは何にどのくらい使うか、計算して教えてね。

④OK！じゃあ200円先に渡すね。  
帰ってきたら結果を報告してね。

## お小遣いで例えてみると…②



こども

⑤夏祭りから帰ってきたよ！  
かき氷は売り切れてて、買わなかった！  
全部で500円使った！



親

⑥もともと600円使う予定だったけど、全部で500円使ったんだね。  
先に200円渡しているから、300円渡すね。

## 補助金に置き換えると…①



シニアサポート活動団体

①要件を満たしているので、シニアサポート活動団体補助金を申請します。

③計画書のとおり実施予定です。  
収支予算書のとおり、全部で105,000円の経費がかかる見込みです。  
5,000円は利用者などから負担してもらうので、100,000円を申請します。  
活動の準備のために先にお金が必要となるため、基本費の30,000円を先に欲しいです。



市

②活動の実績報告を確認した後、補助金をお支払いします。  
まずは、1年間の活動の計画とどのくらいの経費を申請したいか、計算して教えてください。

④わかりました。  
まず先に30,000円をお支払いします。  
事業が終わったら報告をお願いします。

## 補助金に置き換えると…②



シニアサポート活動団体

⑤今年度の事業が終了しました。  
見込みの時よりも利用者が減り、加算額が減りました。  
活動の実績に基づいた補助金対象経費の決算金額は  
90,000円となりました。



市

⑥もともと100,000円で申請されていたね。  
実施回数や奨励金などの実績に基づいた収入の金額と、  
補助対象経費の範囲で使った最終的な金額が90,000円  
で確認できました。  
あなたの団体の補助金額は90,000円で決定します。  
先に30,000円をお支払いしていただきましたので、残りの  
60,000円をお支払いします。

## 【参考】

### 概算払いで想定される年度末の動き

★交付金額：申請時点でもらう予定のお金

★交付決定金額：実際に団体に交付されるお金の総額

#### ①実績額が年度途中で請求した請求額と同額の場合

(例 交付金額：100,000円、5月請求額50,000円、実績50,000円)

→交付決定金額は**50,000円**となる。

年度末の請求や返還はなし。

#### ②実績額が年度途中で請求した請求額を上回る場合

(例 交付金額：100,000円、5月請求額30,000円、実績90,000円)

→交付決定金額は**90,000円**となる。

先に30,000円交付されているため、**残りの60,000円を追加で市へ請求**する。

#### ③実績額が年度途中で請求した請求額を下回る場合

(例 交付金額：100,000円、5月請求額50,000円、実績40,000円)

→交付決定金額は**40,000円**となる。

先に交付された50,000円のうち、**差額の10,000円は市に返還**する。